

展覧会のお知らせ

市立博物館企画展4

～春を待つ～ふるさとの画家展

晴れやかな春から冬の寂しさまで、さまざまな作品を通して郷土にゆかりの作家を紹介し、一足先に春の息吹を届ける展覧会です。

▽開催期間 12月15日～3月24日

▽ところ 市立博物館(下白銀町)

▽休館日 12月17日、12月29日～1月3日、1月21日、2月18日、3月18日



蔦谷龍岬筆「御堂の朝」
(部分、ヤマタネ蔵)

▽併催 常設展「ひろさきの歴史と文化 ～原始から近現代へ～」

■問い合わせ先 市立博物館 (☎ 35・0700)

高岡の森の絵図展

高照神社に奉納された宝物を中心に収蔵・公開している「高岡の森弘前藩歴史館」で、絵図をテーマにした展覧会を行います。

▽開催期間 12月7日～3月17日

※会期中に一部展示替えがあります。



貴田稻城氏奉納資料「芸州畷嶋図」
(部分、当館蔵)

▽ところ 高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢)

▽休館日 12月17日、12月29日～1月3日、1月21日・22日、2月18日

■問い合わせ先 高岡の森弘前藩歴史館 (☎ 83・3110)

～共通事項～

▽開館時間 午前9時30分～午後4時30分

▽観覧料 一般300(220)円、高校・大学生150(110)円、小・中学生100(50)円/市立博物館・高岡の森弘前藩歴史館共通券＝一般420(310)円、高校・大学生210(160)円、小・中学生140(70)円

※()内は20人以上の団体料金。障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生、外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を証明できるものの提示を。

2018 はこだて クリスマスファンタジー ひろさきナイト

市では、函館市と連携した広域観光を推進しています。

その函館市で、巨大なモミの木のイルミネーション点灯や、花火を打ち上げる「2018 はこだてクリスマスファンタジー」が12月1日から25日まで開催されます。

このうち、12月15日は「2018 はこだてクリスマスファンタジーひろさきナイト」として、赤レンガ倉庫群を会場に、当市の観光を大々的にPRします。「ひろさきナイト」の開催に合わせ、列車と宿泊がセットになってお得な旅行商品「弘前駅長号 はこだてクリスマスファンタジーひろさきナイト」も発売します。

小学生で行った修学旅行を思い出し、「おとなの修学旅行」として再び函館を訪れてみませんか。



モミの木のイルミネーション

【ひろさきナイト】

▽とき 12月15日(土)、午後5時45分～7時

▽ところ 金森赤レンガ倉庫群(函館市末広町)前

▽内容 イルミネーション点灯式、PRイベントステージ、巨大アップルパイの振る舞い

【旅行商品】

「弘前駅長号 はこだてクリスマスファンタジーひろさきナイト」

○利用機関 往路は普通列車・新幹線、復路は新幹線・特急列車を利用(函館到着後は自由行動)

○募集人数 40人(最小催行人数25人)

○宿泊ホテル ルートイングランティア函館駅前(シングルルーム1泊2食付き)

○旅行代金 2万7,000円/大人1人(1人から申し込み可)

■問い合わせ先

「ひろさきナイト」について…国際広域観光課(☎ 40・7017)

「旅行商品」について…びゅう予約センター(☎ 0570・04・8950)・びゅうプラザ弘前駅(JR弘前駅2階)

